

果糖測定キット



内 容

試薬 A 液：30 mL
試薬 B 液：30 mL
標準液 (100 mg/L)：1.5 mL

測定回数

60 回

使用目的

試料中の果糖含有量の測定

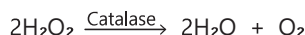
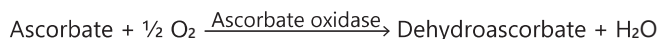
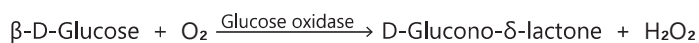
保存条件 冷蔵 (2-8°C)

販売価格 77,000 円 (税込・送料別)

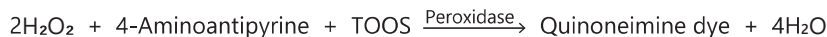
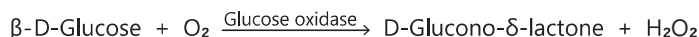
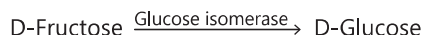
使用期限 箱側面に記載

測定原理

Step1：A 液中の酵素により、試料中に共存するグルコース及びアスコルビン酸の果糖測定値への影響を排除する。



Step2：B 液中の酵素により、果糖から化学量論的に一定の割合で色素が生成する。

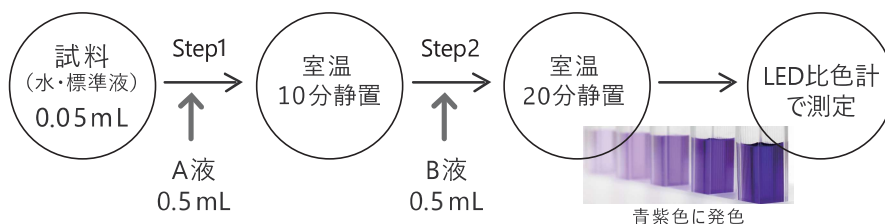


試料および標準液

- ・ 試料は、果糖が 25 ~ 500 mg/L の範囲に、グルコースが 1000 mg/L 未満となるように調製する。(注意事項 5 参照)
- ・ 標準液は、キットに付属している果糖標準液 (100 mg/L) をそのまま使用する。

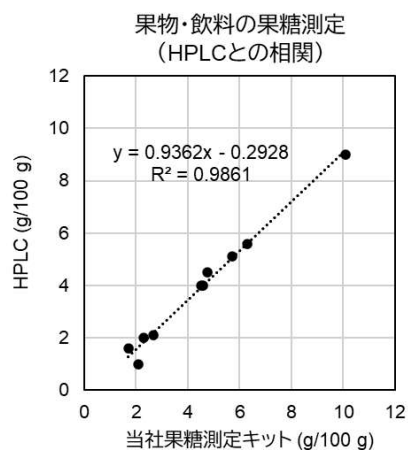
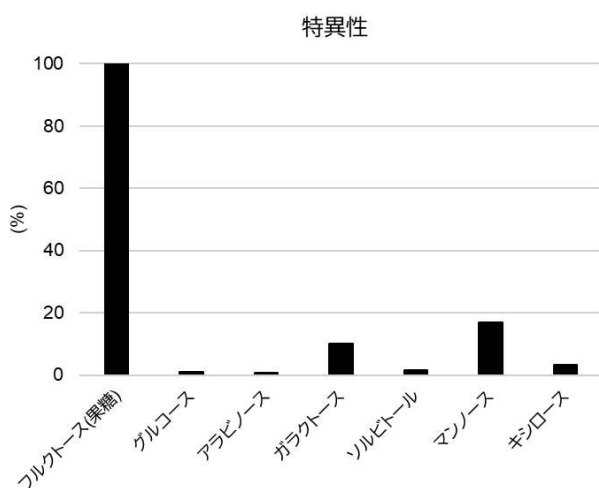
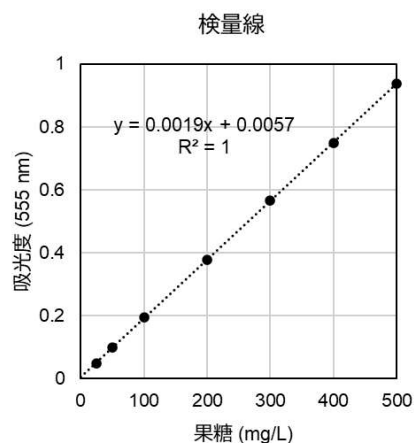
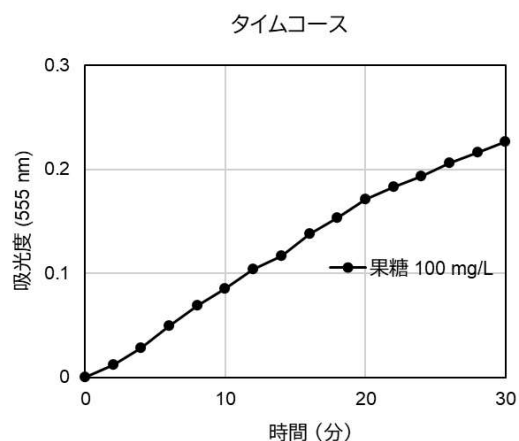
測定手順：当社 LED 比色計を使用する場合

- (1) 水、標準液及び試料をそれぞれ 0.05 mL ずつディスポセルに入れ、各セルに A 液 0.5 mL を添加し軽く振り混ぜ、室温で 10 分間静置する。(Step1)
- (2) B 液 0.5 mL を添加し軽く振り混ぜ、室温で**正確**に 20 分間静置する。
(注意事項 3 参照) (Step2)
- (3) 試薬ブランク* と標準液の発色液で校正した LED 比色計で、試料の果糖濃度を測定する。
* 試薬ブランクとは、水 0.05 mL + A 液 0.5 mL + B 液 0.5 mL のこと。



注意事項

1. 試薬は冷蔵庫 (2-8°C) で保管してください。
2. 測定する際は、試薬を室温に戻してから使用してください。試薬が冷たいまま使用しないでください。
3. 本測定法はレート法のため、B 液添加後の時間 (20 分) を正確に管理する必要があります。
4. アスコルビン酸 (ビタミン C) 以外の強い還元性物質を多量に含む試料は測定できません。
5. グルコースを 1000 mg/L 以上含む試料は希釈するか、Step1 (A 液) の反応中、セルを複数回振り混ぜてください。



果糖簡易測定セット「あまミエール(果糖)」

測定キット、LED 比色計、測定に必要な小器具を収めたセット製品

セット内容

果糖測定キット 1 箱、LED 比色計 1 台、付属品一式

【付属品内容】 試料採取用ピペット & チップ・試薬 A 液及び試薬 B 液採取用シリンジ
予備シリンジ・希釈管・水採取用スポイト・セル・セル立て

販売価格

110,000 円(税込・送料別)



◀お問い合わせ・ご購入はこちら

ホームページのお問い合わせフォームより、お気軽にお問い合わせください。

<https://enzyme-sensor.net>

株式会社エンザイム・センサ

ENZYME
SENSOR